
へいせい ねん ど とくしまたいかい
平成30年度 アビリンピック徳島大会

ち てきしょうがいしゃ ぶ もん
パソコンワープロ〔知的障害者部門〕

まも
ルール（守らなければならないこと）

- ① せつめい お
説明が終わるまで、マウスやキーボードをさわらないでくだ
さい。
- ② せつめい こえ だ て
説明がわからなかったときは、声を出さないで手をあげてく
ださい。
- ③ パソコンが うご 動かなくなったときは、こえ だ て
声を出さないで手をあげ
てください。
- ④ あたま なか いた きぶん わる
頭やお腹が痛くなったり、気分が悪くなったりしたときは、
て
手をあげてください。
- ⑤ きょうぎ ちゆう ある まわ
競技中は、おしゃべりをしたり、歩き回ったりしないでく
ださい。
- ⑥ はじ い きょうぎ はじ
「始めてください」と言ったら、競技を始めてください。

きょうぎ じゅんばん 【競技の順番】

① にゅうりょくれんしゅう ふん
入力練習（5分）

いんさつ
印刷テストをします。

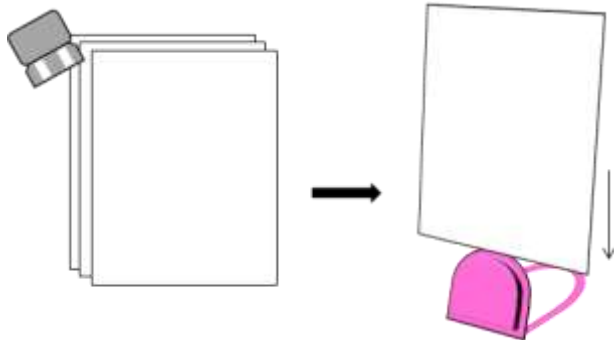
② かだい にゅうりょくもんだい ふん
【課題1】 入力問題（30分）

きゅうけい ふん
休憩（10分）

③ かだい じむぶんしょさくせい ふん
【課題2】 事務文書作成（30分）

【お知らせ】

* ペーパースタンドは、つかっても使わなくても構いません。使うときは、かだいをとめて
いるクリップをはずし、たてたいページをペーパースタンドにさし込んでください。



* きょうぎ かだい かんじ
競技課題は、漢字にふりがながついている課題と漢字にふりがながついていない課
だいのしゅるい くぼ
題の2種類を配っています。つかいやすいほうをつかってください。

にゅうりょくれんしゅう
【入力練習】

れんしゅうじかん ふんかん
練習時間は5分間です。

- ① 「練習」ファイルを開きます。
- ② 「練習始め」と言ったら、入力を始めてください。
- ③ 入力が終わってなくても「練習終わり」と言ったら手を止めてください。
- ④ 一人ずつ印刷テストをします。

にゅうりょくれんしゅう
(入力練習)

しめい
氏名

なつび まなつび もうしょび ねったいや
「夏日、真夏日、猛暑日、熱帯夜とは」

なつび まなつび もうしょび ひさいこうきおん ねったいや さいていきおん き
夏日、真夏日、猛暑日とは日最高気温によって、熱帯夜は最低気温によって決
められます。

さいこうきおん こ ひ なつび こ ひ まなつび こ
最高気温が25℃を超えた日を夏日、30℃を超えた日を真夏日、35℃を超え

ひ もうしょび なつ あつ めやす
た日を猛暑日といい、夏の暑さの目安としています。

やかん さいていきおん いじょう ひ ねったいや
また、夜間の最低気温が25℃以上の日を熱帯夜といいます。

つ ゆ あ たいへいようこうきあつ にほんふきん ひろ おお なつ あつ せいてん つづ
梅雨が明け太平洋高気圧が日本付近を広く覆うと、夏の暑い晴天が続きます。

がつげじゅん たいしょ ころ がつちゅうじゅんころ もっと あつ じき れんじつ まなつび
7月下旬の大暑の頃から8月中旬頃に最も暑い時期となり、連日、真夏日や

もうしょび やかん きおん さ ねったいや つづ
猛暑日となり、夜間も気温が下がらず、熱帯夜が続きます。

へいせい ねん ど
平成30年度
とくしまたいかい
アビリンピック徳島大会

パソコンワープロ

か だい にゆうりよくもんだい
課題 1 (入力問題)

せいげん じ かん ぶん
制限時間 (30分)

【課題1】入力問題

競技時間は30分間です。

- ① 「入力問題」ファイルを開きます。
- ② 「競技始め」と言ったら、入力を始めてください。
- ③ 「競技終わり」と言ったら、マウスやキーボードから手をはなしてください。
- ④ 係員がデータを保存しますので、その間は席に座ったままで待っていてください。
- ⑤ 「休憩してください」と言ったら、10分間休憩します。

にゅうりよくもんだい
入力問題

(氏 名)

こころ

わたくし じゆう や えざくら ち えだ あお は かす の はじ
私の自由になったのは、八重桜の散った枝にいつしか青い葉が霞むように伸び始め

しょか きせつ わたくし かご む だ ことり こころ ひろ てんち ひとめ み
る初夏の季節であった。私は籠を抜け出した小鳥の心をもって、広い天地を一目に見

わた じゆう は わたくし せんせい うち い かき くる
渡しながら、自由に羽ばたきをした。私はすぐ先生の家へ行った。カラタチの垣が黒ず

えだ うえ も め ふ か みき ちゃ
んだ枝の上に、萌えるような芽を吹いていたり、ザクロの枯れた幹から、つやつやしい茶

かつしよく は やわ にっこう うつ みちみちわたくし め ひ つ
褐色の葉が、柔らかそうに日光を映していたりするのが、道々私の眼を引き付けた。

わたくし う はじ み めずら おほ
私は生まれて初めてそんなものを見るような珍しさを覚えた。

せんせい うれ わたくし かお み ろんぶん かたづ けっこう
先生は嬉しそうな私の顔を見て、「もう論文は片付いたんですか、結構ですね」と

わたくし かげ す なん こと
いった。私は「お蔭でようやく済みました。もう何にもする事はありません」といった。

じっさい とき わたくし じぶん しごと けつりょう きき
実際その時の私は、自分のなすべきすべての仕事ですでに終了して、これから先は

いば あそ かま は こころもち わたくし か あ じぶん
威張って遊んでいても構わないような晴れやかな心持でいた。私は書き上げた自分の

ろんぶん たい じゆうぶん じしん まんぞく わたくし せんせい まえ ないよう
論文に対して充分の自信と満足をもっていた。私は先生の前で、しきりにその内容

ちょうちょう せんせい ちょうし
を喋々した。先生はいつもの調子で、「なるほど」とか、「そうですか」とかいつてく

いじょう ひひょう すこ くわ わたくし ものた
れたが、それ以上の批評は少しも加えなかった。私は物足りないというよりも、い

ひょうしぬ きみ ひわたくし きりよく いんじゆん み せん
ささか拍子抜けの気味であった。それでもその日私の気力は、因循らしく見える先

せい たいど ぎやくしゅう ところ い い わたくし あお
生の態度に逆襲を試みるほどに生き生きしていた。私は青くよみがえろうとする

おお しぜん なか せんせい さそ だ
大きな自然の中に、先生を誘い出そうとした。

せんせい さんぽ そと で たいへん ところもち
「先生どこかへ散歩しましょう。外へ出ると大変いい心持です」

「どこへ」

わたくし かま せんせい こうがい で
私はどこでも構わなかった。ただ先生をつれて郊外へ出たかった。

いちじかん のち せんせい わたくし もくてき し はな むら まち くべつ つ しず
一時間の後、先生と私は目的どおり市を離れて、村とも町とも区別の付かない静かな

ところ あて ある わたくし かき わか やわ は と しばふえ な
な所を宛もなく歩いた。私はかなめの垣から若い柔らかい葉をもぎ取って芝笛を鳴

か ごしまじん ともだち ひと まね しぜん なら おほ わたくし
らした。ある鹿児島人を友達にもって、その人の真似をしつつ自然に習い覚えた私は、

しばふえ な こと じょうず わたくし とくい ふ
この芝笛というものを鳴らす事が上手であった。私が得意にそれを吹きつづけると、

せんせい し かお む ある
先生は知らん顔をしてよそを向いて歩いた。

わかば こだか ひとかま した ほそ みち ひら もん
やがて若葉にとざされたようにこんもりした小高い一構えの下に細い路が開けた。門

はしら う つ ひょうさつ なになにえん こじん ていたく こと し
の柱に打ち付けた標札に何々園とあるので、その個人の邸宅でない事がすぐ知れた。

せんせい のぼ いりぐち なが わたくし
先生はだらだら上りになっている入口を眺めて、「はいつてみようか」といった。私は

うえきや こた
すぐ「植木屋ですね」と答えた。

うえこみ なか ひと おく のぼ ひだりがわ うち あ はな しょうじ うち
植込の中をうねりして奥へ上ると左側に家があった。明け放った障子の内はがら

ひと かげ み のきさき す おお はち なか か きんぎょ うご
んとして人の影も見えなかった。ただ軒先に据えた大きな鉢の中に飼ってある金魚が動
いていた。

しず こと かま
「静かだね。断わらずにはいっても構わないだろうか」

かま
「構わないでしょう」

ふたり おく ほう すす ひとかけ み も
二人はまた奥の方へ進んだ。しかしそこにも人影は見えなかった。ツツジが燃えるよう

さ みだ せんせい かばいろ たけ たか さ きりしま
に咲き乱れていた。先生はそのうちで樺色の丈の高いのを指して、「これは霧島でしょう」といった。

とつぼ いちめん う つ きせつ こ はな つ
シャクヤクも十坪あまり一面に植え付けられていたが、まだ季節が来ないので花を着けているのは一本もなかった。このシャクヤク 畑 の傍にある古びた縁台のようなものの上
せんせい だい じ ね わたくし あま はじ ほう こし ふ
に先生は大の字なりに寝た。私 はその余った端の方に腰をおろしてタバコを吹かした。

せんせい あお す とお そら み わたくし わたくし つつ わかば いろ ころろ うば
先生は蒼い透き通るような空を見ていた。私 は 私 を包む若葉の色に心を奪われて
わかば いろ なが いちいちが おな かえで き おな いろ えだ
いた。その若葉の色をよくよく眺めると、一々違っていた。同じ 楓 の樹でも同じ色を枝

つ ひと ほそ すぎなえ いただき な かぶ せんせい ぼうし
に着けているものは一つもなかった。細い杉苗の 頂 に投げ被せてあった先生の帽子が
かぜ ふ お
風に吹かれて落ちた。

わたくし ぼうし と あ ところどころ つ あかつち つめ はじ せんせい
私 はすぐその帽子を取り上げた。所 々に着いている赤土を爪で弾きながら先生を
よ
呼んだ。

せんせいぼうし お
「先生帽子が落ちました」

「ありがとう」

からだ はんぶん お う と せんせい お ね かたづ せい
身体を半分起こしてそれを受け取った先生は、起きるとも寝るとも片付かないその姿勢

へん こと わたくし き
のままで、変な事を 私 に聞いた。

とつぜん きみ うち ざいさん
「突然だが、君の家には財産がよっぽどあるんですか」

「あるというほどありやしません」

しつれい
「まあどのくらいあるのかね。失礼のようだが」

「どのくらいって、山と田地が少しあるぎり、金なんかまるでないでしょう」

せんせい わたくし いえ けいざい と と か はじ
先生が 私 の家の経済について、問いらしい問いを掛けたのはこれが初めてであった。

へいせい ねん ど
平成30年度
とくしまたいかい
アビリンピック徳島大会

パソコンワープロ

か だい
課題 2
じ む ぶんしょさくせい
(事務文書作成)

せいげん じ かん
制限時間 (30分)

【課題2】^{か だい} 事務文書作成^{じ む ぶんしよ さく せい}

^{きょう ぎ じ かん} 競技時間は30分間です。^{ぷん かん}

- ① ^{じ む ぶんしよ}「事務文書」^{ひら} ファイルを開きます。
- ② ^{きょう ぎ は じ}「競技始め」と言ったら、^い ^{じ む ぶんしよ つく} 事務文書を作ってください。
- ③ ^{ぜん ぶ} 全部の課題が^{か だい} 終わった人は、^お ^{ひと} 部屋から^{へ や} 出てもかまいませんが、
^ご ^{いち ど} ^{へ や} ^{はい} その後もう一度部屋に入ることはいけません。
- ④ ^{ぜん ぶ} 全部の課題が^{か だい} 終わって、^お ^{へ や} 部屋から^で 出る人は^{ひと} 自分の^{じ ぶん} 荷物^{にも つ も} を持って、
^{し ず} ^{へ や} ^で 静かに部屋を出てください。
- ⑤ ^{もん だい よう し} 問題用紙は^も 持って^{か え} 帰ってもかまいません。

かんじ ※漢字のふりがなはいりません。

文字サイズ10
フォント…MS明朝

事務文書(氏名)
販売店各店

文字サイズ: 16・太字・中央揃え
フォント: MSゴシック
囲み線で囲む

平成30年10月1日

アイズネットワーク株式会社

文字サイズ10・右揃え
フォント…MS明朝

サービスセンター受付時間変更とサポート体制

文字サイズ11
フォント…MS明朝

拝啓、貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。
日頃は弊社製品の拡販にご尽力を賜り、誠にありがとうございます。
さて、弊社ではこの度、当サービスセンターの受付時間を変更させていただくこととなりました。また、お客様のご質問やご相談に迅速に対応するため、充実したサポート体制も改善致しました。つきましては、下記内容をご確認の上、一層のご利用を賜りたく、よろしくお願ひ申し上げます。
今後とも、引き続きご支援の程よろしくお願ひ申し上げます。

文字サイズ11・フォント: MS明朝・中央揃え

右揃え → 敬具

変更日 平成30年10月1日より

文字サイズ11・フォント: MS明朝・太字・フォントの色: 赤

表の設定
文字サイズ11
フォント: MSゴシック
太字


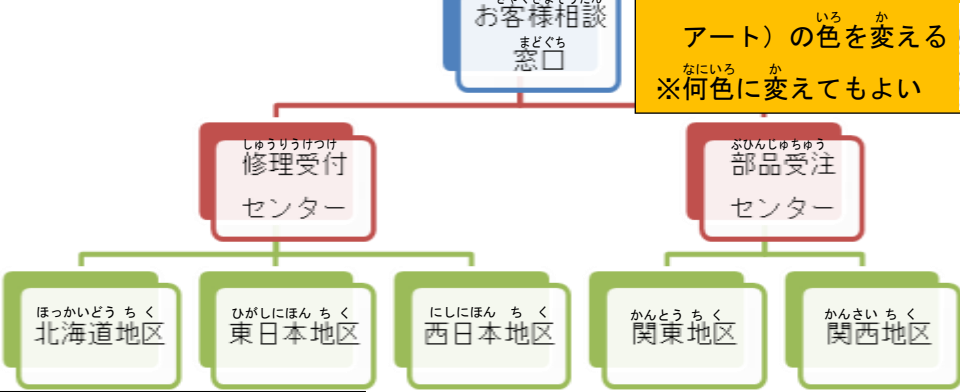
修理受付センター	○月曜～金曜：午前9時～午後5時30分 ●日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始除く）
部品受注センター	○月曜～金曜：午前9時～午後5時30分 ●日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始除く）

↑「受付時間」「修理受付センター」「部品受注センター」を上下左右とも中央揃え

【サポート体制】

文字サイズ11・フォント: MS明朝

<SmartArt (スマートアート) の設定>
・「色の変更」を使ってSmartArt (スマートアート) の色を変える
※何色に変わってもよい

<SmartArt (スマートアート) の設定>
・文字サイズ: 10 ・フォント: MSゴシック
・「お客様相談窓口」「修理受付センター」「部品受注センター」の改行を「できあがり」と同じにする。

文字サイズ11・フォント: MS明朝・右揃え

以上

できあがり

事務文書 (〇〇〇〇)

平成 30 年 10 月 1 日

販売店各店

アイズネットワーク株式会社

サービスセンター受付時間変更とサポート体制

拝啓、貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。

日頃は弊社製品の拡販にご尽力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、弊社ではこの度、当サービスセンターの受付時間を変更させていただくこととなりました。また、お客様のご質問やご相談に迅速に対応するため、充実したサポート体制も改善致しました。つきましては、下記内容をご確認の上、一層のご利用を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

今後とも、引き続きご支援の程よろしくお願い申し上げます。

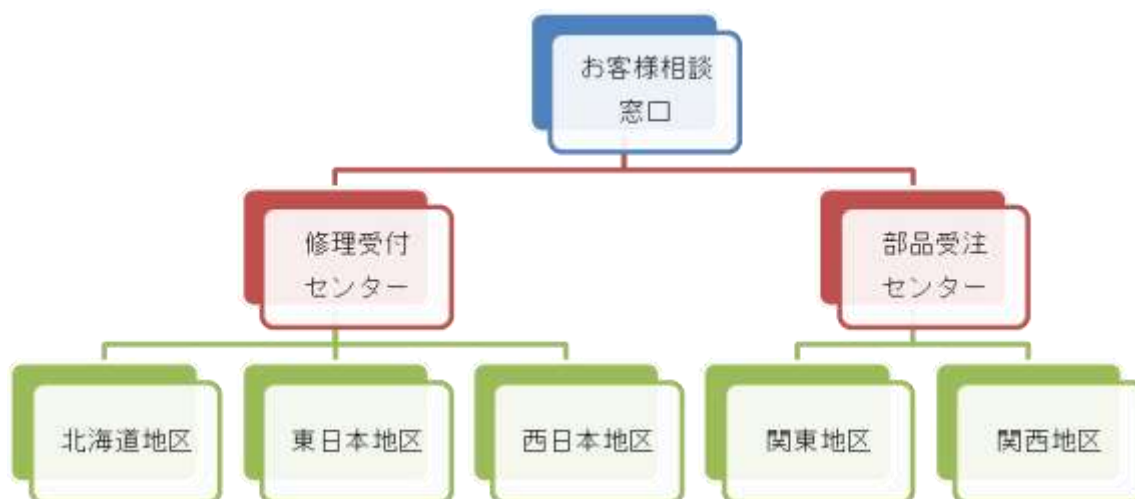
敬具

記

変更日 平成 30 年 10 月 1 日より

受付時間	修理受付センター	○月曜～金曜：午前 9 時～午後 5 時 30 分 ●日曜・祝日：午前 10 時～午後 5 時（年末年始除く）
	部品受注センター	○月曜～金曜：午前 9 時～午後 5 時 30 分 ●日曜・祝日：午前 10 時～午後 5 時（年末年始除く）

【サポート体制】



以上